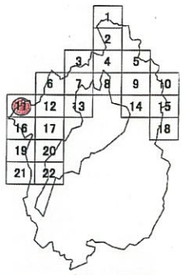
1：25，000地形図

ふるや 古屋

NI−53−13−4−4
（宮津４号−４）

索引図

小浜	遠敷	熊川
久坂	古屋	堅庭野
中	久多	北小松



凡例	
	雪崩危険箇所(Ⅰ)
	雪崩危険箇所(Ⅱ)
	雪崩危険箇所(Ⅲ)
	緯度・経度の基準点
	主たる雪崩経路
1001	− 箇所番号

11

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。」

（承認番号　平成23情複、第591号）

地形図の基準

1. 経緯度の基準は世界測地系
2. 日本測地系への変換は、経度に＋１０．２秒、緯度に−１１．５秒を加算する
3. 高さの基準は東京湾の平均海面
4. 等高線及び等深線の間隔は、１０メートル
5. 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第５３帯、中央子午線は東経１３５°
6. 平成１４年１：２５，０００地形図図式
7. 磁針方位は西偏約7°２０′
8. 図郭に付した　は隣接図の図郭の位置、　は日本測地系による地形図の図郭の位置
9. 図郭に付した数値は、黒色の短線の経緯度（茶色の短線は、経緯度１分ごとの目盛）

測量履歴
昭和４６年測量
平成１８年更新

著作権所有兼発行者
国土地理院
許可なく複製を禁ずる
平成 19 年 8 月 1 日発行　2刷